

第1回 武豊町総合計画審議会 議事録(要旨)

日時:令和7年3月11日(火) 10:00~12:05

場所:武豊町役場 第2・3・4会議室

出席者 (敬称略)

委員

浅野 俊太郎	武豊町教育委員会教育長職務代理
原田 時男	武豊町農業委員会副会長
福田 昌寛	連合愛知知多地域協議会
橋詰 弥久雄	武豊町商工会会長
森田 広幸	あいち知多農業協同組合武豊地域担当理事代表
岩部 雅人	武豊町経営者懇談会代表
中川 美知夫	武豊町社会福祉協議会会長
小藤 省吾	武豊町文化協会
中込 理人	武豊町子ども会育成連絡協議会会長
三厨 晴恵	武豊町スポーツ協会副会長
井上 久枝	武豊町ボランティアセンター代表
明壁 恭子	まちづくり会議代表
青木 宏和	長尾部部長
出口 晋	大足区区長
渡邊 好文	富貴地区区長会会長
千頭 聡	日本福祉大学教授
岩瀬 雅哉	愛知県総務局市町村課地域振興室 兼愛知県知多県民事務所県民防災安全課担当課長
羽山 英幸	一般公募
奥村 圭子	一般公募
鳥本 靖之	一般公募
市川 大輔	一般公募
高木 正博	一般公募
田中 晴雄	一般公募

欠席者
事務局

栗本 孝成 武豊町老人クラブ連合会代表
町長、教育長、総務部長、企画部長、健康福祉部長、生活経済部長、
建設部長、教育部長、企画政策課長、企画政策課長補佐、
企画政策課(西村、鳥居)、地域問題研究所(押谷)

傍聴者

なし

開会

1 町長あいさつ

2 総合計画条例及び総合計画審議会条例・規則について

(企画政策課長より説明) ……資料1

- ・総合計画条例第4条・第5条について説明
- ・総合計画審議会規則第3条・第4条について説明

3 委嘱状交付 (町長より委嘱状を交付)

4 委員等の紹介

……資料2

5 会長・副会長の選出

- ・委員からの互選により、会長に日本福祉大学教授の千頭委員、副会長にまちづくり会議代表の明壁委員が推薦され、全員拍手にて承認。

6 会長・副会長あいさつ

(千頭会長より)

- ・会長は司会役。できるだけ皆さんのご意見を引き出したい。
役場も含めて、知多武豊駅西側の地域はこれから大きく変わる。武豊北インターもでき、未来に向かって大きく変貌していく時期かと思う。最上位計画である総合計画は大変重要なものであり、しっかりと議論していきたい。

(明壁副会長より)

- ・この武豊町をもっともっとよくしていくために、皆様と一緒にできることを精一杯やっ
ていきたいと思う。

7 総合計画の概要及び後期基本計画の策定等について

(1)第6次武豊町総合計画について ……参考資料 第6次武豊町総合計画(冊子)

(資料説明:事務局)

(質疑応答・意見交換)

委員: 後期基本計画の見直しでは、3つの重点施策方針も場合によっては見直しすると理解してよいか。

事務局: 必要があれば変更していくことになる。

(2)第6次武豊町総合計画後期基本計画の策定について

……資料3

(資料説明:事務局)

(質疑応答・意見交換)

委員: 前期計画の評価、検証などわかるものはあるか。

事務局: 次回の審議会には、前期計画と後期基本計画の変更点も含めた計画案をお示しする。

委員: そこで前期計画の総括をみることができるといふことでよろしいか。

事務局：お見込の通り。

会長：本日の議題となっている(5)の成果指標も、今の計画の到達状況をみる資料になると思う。

委員：次回の審議会では1週間以上前に資料を送っていただきたい。

事務局：早めに提示をさせていただきたい。

会長：中身の議論ができるのは、7月22日と9月10日の2回。

事前に資料をいただいて、いい議論ができればと思う。

(3)令和6年度町民等意識調査の結果について

……資料4

(資料説明:事務局)

(質疑応答・意見交換)

会長：膨大な調査結果を説明いただいた。委員の皆さまからご意見を伺いたい。

委員：中学生アンケートの回収率が96.1%となっているが、校内で実施したのか。

事務局：学校の授業の中で時間をとっていただいて、生徒さんにはQRコードを読み込んでいただきWeb上で回答していただいた。

委員：いろいろな理由で授業の時間に実施できなかった生徒もいると思うが、そうした生徒はどうなっているのか。

事務局：先生を通じて紙のアンケート票をお届けした。自宅からのWeb回答か、紙に○印をつけて返送用封筒で返信していただいた。

委員：授業の時間に実施できなかった生徒さんにも情報は届いているとの理解でよろしいか。

事務局：お見込の通り。

会長：中学生が町のウェブサイトを見るチャンスは少ないかなと思うのですが、調査結果を中学生にお返しするようなことはされたのか。

事務局：その部分はまだできていない。こどもたちの意識の醸成になると思うので、検討する。

会長：ある町では、総合計画中間見直しのパブリックコメントに中学生がたくさん意見を出してくれた。総合計画審議会の委員となった先生が、たぶん探求の時間などで紹介していただいたと思うのだが、こどもたちの意見を吸い上げることはすごく大事。是非とも何らかのかたちで取り組んでいただけたらと思う。

委員：28頁の「武豊町の暮らしやすさ」だが、民間が出している住みやすさランキングでは、武豊町は県内第2位となっており、それと比べるとかなり誤差があるような気がする。

事務局：大東建託の「住み続けたい街ランキング」のことだと思う。2年連続で第2位といった結果をいただいているが、中を見るとこの武豊町の土地の安さといったものが大きく影響している。町が実施したアンケート調査では、そういった部分が加味されていないため、誤差がでている。

委員：居住地別での集計結果はまとめているのか。

事務局：設問で居住地を回答していただいているので、本日の提示資料にはありません

が、居住地区別の集計もしている。

委員：項目で結果が悪かった居住地がある程度限定されることになるので、今後の実施計画の部分とかでは、結果が悪かったところが手当されていくような流れになっていくと思っておけばよいか。

事務局：個別のポイントでの対応が含まれていくかということではないが、例えば、ある部分が特筆して数値が悪いとか、そういったものが見える場合には、対応を考える必要はある。

会長：企画政策課だけではなくてそれぞれの担当課の方にもしっかり読み込んでいただいて、政策に反映していただきたい。

委員：自治区別の集計結果から、区の課題がある程度分かると、自治区の活動に活かしていけるのだが。

事務局：報告書の中では、居住地区別集計は4つの学校区に分けて掲載している。字単位になるとクロス集計に対する標本数が足りなくなるので、4小学校区別の集計としている。

委員：10頁の「将来の町のイメージ」のそれぞれの選択肢に上げた項目の定義が分かれば教えていただきたい。

事務局：それぞれの項目のイメージについて、具体例を示したアンケート調査とはなっていない。回答者のイメージで選択いただいている。

委員：将来像を見据えたイメージはされていないのか。

事務局：この設問に関しては定義の上での設問になっていない。アンケートの結果を受けて、個別計画とか担当課において、目標達成するための施策に活かしていければと考えている。

会長：例えば、「便利で快適に暮らせるまち」に回答された方が、どのような属性の方なのかをもう少し分析すると、今の委員の質問に対してみえてくるものがあるかもしれない。

委員：物価高騰対策に関連する14頁の「図表-15 行政に期待すること」ですが、「その他」の2.7%がどのような内容であったのか教えてほしい。

事務局：手元に資料がないため、次回回答させていただく。

委員：8頁の「図表-10 満足度指数と重要度指数の散布図」は大変重要な評価かと思って見ていた。重要度はどういうケースで上がってくるのか、このアンケートとどう関連して重要度が高くなっていくのか。また、施策の満足度が重要度に関係してくるのか教えていただきたい。

会長：これはアンケートで聞かれていることですので、そこからご説明いただいたほうがいいかもしれない。

事務局：資料の9頁にあるように、分野1から分野9までの基本目標ごとにいくつかの施策項目があり、その施策項目ごとに5段階評価でそれぞれ重要度と満足度を回答いただくといったアンケートになっている。

会長：指数の計算方法も含めて簡単にご紹介いただきたい。

事務局：例えば、分野1の都市環境「中心市街地がにぎやかに活気づいている」につい

で、「現在の状態にどれだけ満足していますか？」とたずねたのが満足度、また、「重点的に考えていくことは重要だと思いますか？」とたずねたのが重要度となる。それぞれに「満足」から「不満」まで、また、「重要と思う」から「重要とは思わない」まで5段階で評価し、チェックをいただいた結果を指数化して作成したものがこの散布図になる。

例えば、「徒歩や自転車で安全に道路を通行できる」といったところが20番目にある。前回の結果よりも今回の結果の方が満足度は上がっている。町民の方々に、武豊町はこの部分で結構やってきていると判断いただいていることになる。

委員：重要度指数はアンケートの中からの相対的な評価ですか。極端な話全部がこの高い方にくる可能性があるということか。

事務局：お見込の通り。

会長：満足度指数と重要度指数の計算の仕方がたぶん違うと思うのだが。

事務局：満足度指数の場合、「満足」の場合は100点。「やや満足」は50点、「どちらともいえない」は0点、「やや不満」はマイナス50点、「不満」はマイナス100点という点数を与えた上で、それぞれに回答者数を掛け算した総和を全体の回答者で割るという計算をしている。重要度指数も同じ計算となる。

会長：よろしいでしょうか。アンケートで皆さんがどの程度満足しているか、どの程度重要と思っているかを点数にしたということ。

時間の関係で、いったんこの意識調査のところは以上にしたいと思う。ご不明な点などがあったら、別途、事務局に照会いただければよいかと思う。

(4)まちづくり会議の結果について ……資料5

(資料説明:事務局)

(質疑応答・意見交換)

副会長：まちづくり会議は、内容を掘り下げていくともっともっといっぱいあるので、もう時間が足りないぐらいだった。一般の方も来られる中で、皆さん解放されていい雰囲気の中で、アイデアや好きな話がどんどん出るような会議で、こうした会議は本当に大事だなと感じた。

(5)第6次武豊町総合計画前期基本計画成果指標について ……資料6

(資料説明:事務局)

(質疑応答・意見交換)

会長：残念ながらコロナの影響が大きく出たという説明だったと思う。それぞれの指標について場合によっては目標値の上方あるいは下方修正もあり得るか。

事務局：施策方針の目標にそぐわないもの見直し、また一部下方修正も検討している。

会長：上方・下方含めて見直しをしたいということです。本日の資料に対する質問の時間が十分に取れなかった部分もありますので、何かご質問があれば、いつでも事務局におたずねいただくことにしたいと思う。

次回は、基本計画の改定案をご説明いただき、それぞれの政策ごとに皆様と質疑

応答して2時間で終わるとは到底思えないため、資料送付を早めていただいて事前質問をいただくようなことができないかご検討を。

以上 12:05 了